

一級自動車工学科		2023年度 授業計画			
時期	一級4年後期	単元	評価実習	教科名	故障診断2
科目	自動車整備作業	教科書等 持参品	自工具	発行日	2019年3月6日
総時限	30(48)			教科担当	教科担当
1. 実務経験のある教員による授業科目 該当 非該当					
自動車整備士として、故障診断の経験がある教員により論理的な故障診断手順を指導をする。					
2. 教科の目的（この学科の狙い、目的を明確に記入）					
1. 自己診断機能で表示されない高度な故障診断技術を身に付ける。 2. 入庫～納車までのお客様対応を身に付ける。					
3. 授業の到達目標（この授業を学ぶことで学生は何を理解し何が出来るようになるのか）					
1. 自己診断機能で表示されないドライバビリティ不良等の高度な故障診断が出来る。 2. 自己診断機能で表示されない高度な電気回路不具合の故障診断が出来る。 3. 構造、制御を理解し、論理立てた診断ができる。 4. 入庫～納車までの一連のお客様対応が出来る。					
4. 学習評価（期末試験での主な試験項目）					
実技試験で70点以上を合格とする。					
5. 準備学習					
総合診断・環境保全・安全管理のP15～99（応酬話法）を一読しておくこと。					

時 期	一級4年後期	単元	評価実習	教科名	故障診断2	
7. 授業概要 (時限ごとの主な授業内容)					8. 教科書、資料、備品類	
時限	主な授業内容				資料、備品類	数量
1	■ 授業概要				C11	2
2	■ C11 アイドル不調における問診と故障診断				E12	4
3	■ C11 アイドル不調における故障診断				E12	4
4	■ C11 アイドル不調における診断結果と中間報告				ZE1	2
5	■ C11 アイドル不調における整備結果説明				N17	4
6	■ E12 ワイパー停止位置不良における問診と故障診断				C26	2
7	■ E12 ワイパー停止位置不良における故障診断				FAST	一式
8	■ E12 ワイパー停止位置不良における診断結果と中間報告				故障(設問)部品	一式
9	■ E12 ワイパー停止位置不良における整備結果説明				コンサルトⅢプラス	14
10	■ E12 室内照明の点灯不良における問診と故障診断				MOSシート	100
11	■ E12 室内照明の点灯不良における故障診断				MMSシート	100
12	■ E12 室内照明の点灯不良における診断結果と中間報告				整備要領書	一式
13	■ E12 室内照明の点灯不良における整備結果説明					
14	■ ZE1 スイッチでON不良における問診と故障診断					
15	■ ZE1 スイッチでON不良における故障診断					
16	■ ZE1 スイッチでON不良における診断結果と中間報告					
17	■ ZE1 スイッチでON不良における整備結果説明					
18	■ N17 エンスト後始動不良における問診と故障診断					
19	■ N17 エンスト後始動不良における故障診断					
20	■ N17 エンスト後始動不良における診断結果と中間報告					
21	■ N17 エンスト後始動不良における整備結果説明					
22	■ C26 ガラスが曇る不具合における問診と故障診断					
23	■ C26 ガラスが曇る不具合における故障診断					
24	■ C26 ガラスが曇る不具合における診断結果と中間報告					
25	■ C26 ガラスが曇る不具合における整備結果説明					
26	■ N17 エンジン始動不良における問診と故障診断					
27	■ N17 エンジン始動不良における故障診断					
28	■ N17 エンジン始動不良における診断結果と中間報告					
29	■ N17 エンジン始動不良における整備結果説明					
30	■ 期末試験					

■：対面授業

一級自動車工学科

2023年度 授業計画

時期	一級4年後期	単元	評価実習	教科名	故障診断2
----	--------	----	------	-----	-------

7. 安全 (KYのため必ず授業内で説明)

番号	作業名	遵守事項	災害事例	チェック
1	エンジン始動	始動時に必ず声がける事		
2	全作業	複数で一台作業の為、声がけ安全確認の徹底		
3	平バイ作業	必ず輪留めし作業を行う		

8. 授業レイアウト (写真の貼り付けも可)

実習場

座学教室

